

通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の〔問い合わせ先〕へご連絡ください。

〔研究課題名〕

・C型肝細胞癌根治治療後の直接作用型抗ウイルス製剤 (direct acting antivirals:DAA) による肝炎ウイルス治療の意義—DAAによるC型肝炎ウイルス排除が肝細胞癌再発を低減できるか—全国済生会肝臓研究グループ多施設共同研究—

〔研究機関〕

- ・実施施設：岡山済生会総合病院・附属外来センター
- ・主幹施設：東京都済生会中央病院

〔研究の目的〕

- ・直接作用型抗ウイルス製剤による肝炎ウイルス治療が、肝細胞癌再発を抑制するかどうかを明らかにすること

〔研究の方法〕

- ・対象となる患者さん

当院において2004年12月1日から2019年3月31日までの間に肝細胞癌の治療を受けたのち、当院で抗C型肝炎ウイルス療法を受けられた患者さん。

- ・利用するカルテ情報

年齢・性別・既往症などの患者背景、処置の成功率・偶発症の有無・入院期間などの治療経過を抽出します。

〔個人情報の取り扱い〕

・利用する情報は、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除した上で東京都済生会中央病院に送ります。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は以下の〔問い合わせ先〕にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

〔問い合わせ先〕

岡山済生会総合病院 研究責任者

内科 藤岡 真一 TEL 086-252-2211 (大代表)